

2021年5月6日

各位

会社名 株式会社新生銀行
 代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
 (コード番号 : 8303 東証第一部)

通期業績予想の修正および期末配当予想に関するお知らせ

当行は、最近の業績動向等を踏まえ、昨年11月12日の2021年3月期第2四半期決算発表時に開示した2021年3月期の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。また1株当たり期末配当予想について、以下のとおりといたしましたので併せてお知らせいたします。

1. 業績予想数値の修正

(ア) 2021年3月期の連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 34,000	円 銭 151.47
今回修正予想(B)	45,000	201.67
増減額(B-A)	11,000	
増減率(%)	32.4	
(参考)前期連結実績 (2020年3月期)	45,575	190.59

(イ) 2021年3月期の個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

個別業績予想につきましては、当期純利益を275億円から340億円(前回予想比+23.6%)に修正いたします。なお、実質業務純益の予想は390億円から420億円(同+7.7%)に修正いたします。

2. 期末配当予想

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		未定	—
今 回 予 想		12.00	12.00
当 期 実 績	0.00		0.00
前 期 実 績 (2020年3月期)	0.00	10.00	10.00

3. 業績予想数値修正および期末配当予想の理由

当行は、2021年3月24日付ニュースリリース「台湾の日盛金控に対する公開買付けへの応募に関するお知らせ」にて発表の通り、連結子会社を通じて保有している日盛金融控股股份有限公司(Jih Sun Financial Holding Co., Ltd.)の株式について、富邦金融控股股份有限公司(Fubon Financial Holding Co., Ltd.)が実施する公開買付けに応募いたしました。2021年3月30日付で株式譲渡及び売却代金の決済が完了したことにより、2021年3月期の連結決算において約97億円(税金費用控除後)の売却益(特別利益)を計上する見込みです。なお、2021年3月24日発表の売却益見込み額約75億円との差異は、為替レートの変動等によるものです。この影響に加え、新型コロナウイルス感染症の影響および抑制的な経費運営による営業経費の減少、連結子会社の株式会社新生フィナンシャル

における債権の質の良化等による与信関連費用の減少もあり、上表のとおり業績予想数値を修正するものです。

また個別業績予想数値につきましては、営業経費の減少に加え、上記の株式売却に伴う繰延税金資産の回収可能性の見直しにより税金費用が減少すること等を踏まえて、上記のとおり修正するものです。

当行は、配当を含む株主還元政策について、その時点の経営状況や市場動向等に鑑みて適時適切に決定しているため、2021年3月期の配当予想は未定としておりましたが、今回上方修正した2021年3月期連結業績予想等を総合的に勘案し、期末配当予想を1株あたり12円といたしました。

4. 決算発表予定日

2021年5月13日(木)

注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、予想数値と異なる可能性があります。

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループIR・広報部
下村、風間、伊佐
Shinsei_PR@shinseibank.com